

【体験版】

男が男に性的奉仕をする
風俗店で働いてみました
～売り専ってこんな場所～

製作・発行：荒妙工房

執筆：風常ミナヅキ・元ボーイ（B）



【体験版】

男が男に性的奉仕をする風俗店
で働いてみました
～売り専体験談～

1 売り専ってどんなところ？

——今回は貴重な時間をいただきありがとうございます。早速ですが、まず売り専というものについて軽く説明していただけますか？

B はい。売り専は、主にゲイ向けの性風俗店のことで、普通の男向けの風俗なら働いている人は女の人ですけど、売り専ではどちらも男。女性は利用出来ない事が多いです。

——働いている人が男性で、利用するお客さんも男性、と。では、その二者が同性である以外に、何か普通の風俗と違うところは？

B 一つ大きな違いを挙げるとすれば……、ほんとにこれちょっとグレーなことなんですけど、実は売り専って、挿入OKなんですよね。男女のやつだと、性風俗店でも法律で「金銭のやりとりをしてのセックス」は禁止されてて、もちろん中にはほんとにダメだけど…なところもあるかと思いますが、それでもおおっぴらにはかけないはずですよ。

でも、売り専は男同士だから、本番行為とみなされず、それが出来ちゃう。なんならお店のHPに挿入できます！みたいなマークとかほぼついてますから（笑）

——なるほど、確かに本番を大々的につていうのは無いんですよね。それ以外の違いはあまりないということですか

B ほぼ同じだと思います。けど一つ言えば、僕のいたところはちょっと珍しくて、色々手広くやっていたんですよね。例えば普通のところは手コキとかフェラだけとか、あるいはちょっと進んでセックスの真似事とかするじゃないですか。でもそれ以外にも、デートだったりお泊りだったり色

んなのがありました。お金は張りますけど、旅行へいくなんてこともできましたよ。

これは売り専の店舗ごとの違いにはなりますが、バーも併設されている場合は、そこで飲み指名をすることもできるし、その後お泊りとかいうのも。

——ほんとうに何でもやってる感じですね。それだけたくさんのコースがあると、ボーイの負担も大きそうです

B　そもそも実年齢が10代だとお酒すら飲めないですからね（笑）　中にはプレイ無しのコースで呼び出されて、居酒屋で一緒にお酒飲むだけとか言うのもありました。レ○タル彼氏みたいな。

けどやっぱりこれだけがあると、おっしゃる通りボーイの負担も大きいです。居酒屋で飲むだけと言っても、そういう場合はだいたい相手が大酒飲みだし、煙草吸うし……、特に旅行なんて言うのは24時間指名とかいうのがほぼ「最小単位」になるわけですけど、これを丸三日間とかやると、もはや自分がわからなくなる時もあります。

もっと言えば、基本的に長時間のコースであればあるほど手取りのコスパは悪くなるので、そういう旅行とかは拘束時間が長い割にはあまり稼げないという……。

——それは大変ですね。興味深いので、また後で色々詳しくきければ聴きたいです。やってくるお客さんはどんな人が多いですか？

B　本当にいろんな人がいるのでみんなこう！とかはないけど、年齢層で言えば40～50代が一番多いです。若い子は自由な恋愛したいだろうし、おじさんがお金持ってるし。

——やはり人口比率的にも一番多いですもんね。若い人はあまり来ない？

B はい。あまり来ませんね。たまに20代前半とかの人が来ると嬉しいし、中でも不慣れな学生さんとか、童貞の人とか来ると、もう僕は可愛いつて思っちゃいます（笑）

以前コロナ給付金っていうのあったじゃないですか。あの時はもう10代のお客さんすら来ましたからね。

——それは若い！ 反対に、最高齢とかって？

B 僕の最高齢は75とかですね。それでもバリバリたつし、挿れたいっていつてくるから元気でしたね～！ 先輩に聞いた人だと80以上もいるらしくて、その人はお話だけで帰ったらしいです。基本的に年齢があがるとお話し好きになってきます。

——70歳越えて勃つなんて、ほんとうにお元気ですね。ちなみにBさんが個人的にお客さんに興奮することってあるんですか？

B 最初はあったんですけど、どうしてもお仕事になると興奮しづらくなってきました。それでもその若いお客さんとかは興奮するし、あと既婚者とか子持ちパパとかだとちょっと背徳感ありますよ。

——お仕事になるとやっぱり薄れてしまうものなんですね。プレイベートでは？

B 実を言うとボーイやってるときにも彼氏がいたのですが（了承済み）、やっぱり好きな人とは全然違いますね。ちゃんと興奮するし、勃起しっぱなしだし。売り専やってるとセックスがただの行為にしか感じられなくなるって人もいるんですけど、僕は逆に「好きな人とセックスできるありがたみ」が増したって思ってます。

——日常の幸せを再認識できるという感覚でしょうか？ 幸せそうでなに

よりです。

2 売り専のお仕事

――次に、売り専のお仕事内容について、きける範囲でお聞きしたいと思います。まず、お仕事の基本的な流れはどんな感じですか。

B もっとも基本的な、いわゆるただ「やるだけ」のコースですと、最初にお客さんからの指名があって、それをマネージャーやマスターから知らせられる。次にその時間になったら待ち合わせ場所にいて、お部屋なりホテルなりに行く。お部屋についたら①少しお話をして、いい感じの雰囲気になってきたら②シャワーを浴びて、歯磨き。それから③ベッドインでプレイ開始って流れです。終わったらまた最後に④シャワー浴びて解散。

――個人的に気になって売り専について調べたことがあるんですけど、待機というのは自宅ですか？ それともそういう場所があったり、カフェとかで待機してたりするのでしょうか？

B お詳しいですね！ 色々あります。言ってもらった通り、自宅待機する人もいますし、もちろん事務所周辺で待つということもあるとは思いますが、基本的には店舗がもつ待機所（事務所）でボーイがたむろしている事がおおいです。その方が指名の伝達がしやすいですし、結局、外で待っていても道具とかをとりに事務所に戻らなくちゃならないので、よほど事務所が狭くない限り、店外待機することはあまりないです。

――ありがとうございます。いろいろな待機の仕方があるのですね。次に

どんなサービス内容があるのか教えてください

B 絶対条件なのは、生フェラとキスです。バックプレイ（アナルセックス）はあってもなくてもいいのですが、それでもだいたいはエロいことをしに来てるので、射精が目標みたいなところはあります。禁止事項以外は基本的になんでもしていいので、後はお客さんの要望と、ボーイがそれを承諾するかってところの擦り合わせだと思います。王道で言えば、エロく絡んだ後に射精させたり、セックスしたり。ちょっと変わったのだと、競パンを履きながらオナニーしてほしいとか、逆にお客さんが自分のオナニーを見てほしいといった要望もあります。

そういえば、最初の研修でちょっとだけ印象に残ったものがあって、普通の男性向け風俗はやるだけで終わることが多いようですが、売り専はゲイ向けで、今の時代でもやっぱりまだ肩身が狭かったり表立って主張できない人が多いので、そういうところのケアも含めて会話しようねと教わったことがあります。実際そういう、「普段出来ない事」をしに来ている人も多いので、会話も重要なプレイの一環です。

——普通の風俗とはそういう面でも違いがありそうですね。ちなみに個人的に印象に残っている指名とあってありますか？

B さっき言った高齢の指名もかなり衝撃でしたし、他にはクラシック音楽を大音量で流しながらリズムに乗ってセックスする人とか、5時間なんでもしていいコースなのにエッチなことを一切せず話すだけの人とか、あまりに僕に依存しすぎて目の前で自殺しそうになっちゃった人とか、作品を描く際の資料あつめのために来ていたエロ漫画家さんとか……、ほんとにたくさんあります。全部細かく語ることもできるんですけど、そのお客さんのプライバシーもありますので、ここではあまり言えません。

——そうですよね、ありがとうございます。しかしこうしてみると本当に

いろんな人が利用していますね！ やることも「これを覚えれば全部こなせる」って感じじゃなさそうで、尊敬します。

B いえいえ（笑） まあほんと毎日刺激的で飽きが来ない日々だったことは確かです。僕はそれまで普通の小売店でバイトしてたりとかしか経験なかったんで、いきなりたくさん学ばなきゃならなくて最初は軽くパニックでした。

——そんな毎日刺激的な中で、Bさんにとって良かった指名とか、いい思いをしたことはありますか。

B 一番真っ先に思い浮かぶのは、帝国ホテルとかハイアットとか、高級ホテルに泊まれたり、ブランド物のアイテムを買ってもらえたことでしょうか。そういうことはほんとうに稀ですけどね。あ、お金の面だけでいえばかなりお財布が潤うのもいい事ですね。あとは色んな人に出会って、色んな事をお話しして、色んな事を学べたりしました。

——性風俗店って、基本的にはエロしかないと思っていたので、私としては会話も重視するとか、高級ホテルにお呼ばれするというのはすごく意外でした。色々つらいこともあると思うんですけど、その中で色々なことを学べたと言えるのって、凄いいと思います。

B 普通は嫉み妬みの対象にされたり、汚らわしいって目を向けられることが多いので、そういつてもらえて嬉しいです！確かにボーイによってはただただ会話領くだけみたいな子もいるんですけど、僕はめっちゃ楽しいときもあって、それは個人差なのかなって思いました。

そういう学びとかいうことは、でもほんとためになったと思っていて、普通に生きてると、自分の二倍以上年が離れた赤の他人と話すなんて、会社以外ほぼないじゃないですか。しかも会社は会社的なお話で、向こうが腹を割ってるとは限らないし。いやなおじさんもいたけど、それはそう

いう人に対する耐性とか、スルースキルを得られたって考えられるし、あと僕に関しては売り専に入るまではあまり身なりに気を使わない人だったので、急激にこざれいになったりオシャレを覚えたりできたので、そういう面でも良かったと思います。

——それでもやはり、辛い事とか、嫌だったこともあるんですよね。

B もちろん。というかそれは、性風俗の料金設定が高かったり、性風俗で働く人の給料が高い事も物語ってると思います。すごくありきたりな回答になりますけど、一番つらいのはなんだかんだ言って、好きでもなくって興奮もできない相手にキスしたりされたり、挿入したりされたりっていうことじゃないですかね。僕だっとなれてきてからも、精神的にかなりきてましたから。

客はボーイを選べるけど、ボーイは客を選べないって所も大きいです。中にはすごく横柄な態度の人とか、あまりに身なりに無頓着すぎる人もいますから。

愚痴みたいになっちゃいますけど一つだけ。お泊りコースのことだったんですけど、お客さんが僕に料金を払い終わった後、机に封筒を三つ並べて、

中の札束を触りながら「これはチップだよ。今日の君の頑張り
しだいで、どれをあげるか決めるんだ。何もあげないことも
もちろんあるけどね」

って言われたことがあって、さすがにその時はぞっとしました。自分がほんとうに立場が格下の人間として扱われているような気がして。

——それは……、部外者の私から見てもちょっと嫌なお話ですね。深く首を突っ込まないことにします。

B 助かります（笑）

——これは私が個人的に気になっていたことなんですが、売り専って、客と個人的なやりとりってできるんですか？

B 店舗によりますが、多くの場合、出来ません。それは一番の禁止事項ですね。普通の風俗用語でもあると思うんですが、ヤミケンって言われていて、お店を通さずに客と会ったり、連絡を取り合うことを言います。僕がいるお店ではこれが一番重い罪で、バレた時点で即クビ&罰金でした。

これをしてしまうと本来お店に流れるはずのお金が全部ボーイに行ってしまうので、お店の利点（集客効果）を得ながらお店にはお金を落とさないことになっちゃいます。ただ、これもお店によっては営業OKなところもあるようです。

※ヤミケンはお店にとっても不都合が大きい行為ですが、それ以上にボーイにとっても不都合があります。例えばヤミケンのわかりやすい動機はお金欲しさですけど、お金がある人だったらお店を通して会いに来ますし、そういう人は性格に何らかの問題がある場合が多いです。けど、お店を通していないからもうお店の助けも借りられない。ボーイが脅されても秘密のことだから、お店に相談できずに墮落していく……そんな危険もあります。

——確かに直接連絡を取ってそこでお金の受け渡しがあると、お店にとって不都合になりますね。そういう禁止事項は他にもありますか？

B 大きく分けて、プレイで禁止されていることと、ボーイとして所属している時のルールとして禁止されていることの二つがあります。

プレイで禁止されているのは生ハメ、ボーイへの顔射、ボーイへの口内射精、シャワーを浴びずのセックス、真正包茎の人への生フェラ、客が持参した食べ物の飲食や、道具の使用などです。

ルールとして禁止されていたのはヤミケン、ボーイ間での恋愛・性行為（ペッティング）、ボーイ間での金銭の貸し借り、発展場へ行くこと、（収益になる）エッチなSNSなどです。

3 売り専ボーイについて

——主に風俗で働く女性のことは風俗嬢などと言いますが、売り専で働く男の子はボーイと呼ばれますよね。そのボーイについてお聞きしたいと思います。まず、ボーイをしてる人は、どんな人が多いとか、こういう傾向があるとかが有れば、教えてください。

B ボーイにはほんとに多種多様な人がいますよ。けどやっぱり売り専の本質は、普通はセックスできないような子とお金を払ってエッチするってことなので、ボーイは20代で、ある程度見た目が良くて、太ってない人が多いです。

——ゲイ界限って、傍から見ると結構ふくよかな人とか筋肉質な人も人気だったりしそうなんですけど、そういうボーイは少ないということですか。

B いるにはいますし、そういうボーイが店舗の一位を取ったりすることもあるんですけど、やっぱり少ない印象ですね。ただそれは、僕がいたところがそもそもそういう傾向なだけだったという事もあります。男性向け風俗だってぼっちゃり向けとか人妻専門とかあるようなんですけど、そんな感じで、売り専にも巨根売り専とか、マッチョ売り専とか有りますから。

僕がいたところなんて、年齢が一つのステータスになってましたからね。（それだけで人気にはなれないのに）先輩は年下を羨ましがって、後輩はそれを誇りに思う。たった2, 3歳くらいしか違わないのに、年下には妙な劣等感があったり、30に近くなるともう賞味期限切れとか。けどタチボーイ専門の売り専とかは普通に30、40代のボーイもいるから、僕はそこまで思わなかったんですけど。

——年齢や、ウケタチとかいう属性によって幅広いボーイがいて、それぞれに特化した売り専もあるということですね。それでもやっぱり若いと人気があるんですか？

B　そこそこの指名は取れるかもしれませんが、上を目指そうとすると厳しいことが多いです。確かに若いことで得をすることもあります、不慣れな10代とベテランの24歳ボーイだったら、多数のお客さんから好かれるのはやっぱりベテランさんです。あと十代だとお酒飲めないっていうのもネックですね。

あ、あと大きな声では言えないですが、そもそもみんな年齢表記サバ読んでるし……
(笑)

——なるほど(笑)　じゃあ最後の言葉は小さめに書いておきます(笑)
そしたら、売れるボーイというのは、やっぱり経験のある程度積んだベテランさんなんですね。それ以外にも売れる要素はあるんでしょうか。

B　要素ということ言えば、やっぱり顔の良さ、エロさ、それとその人の接客態度くらいでしょうか。単に性欲がものすごく強いだけでも、入店したての頃なんかは楽に稼げますが、それも長くは続きません。上を目指そうとすると、どうしてもある程度の性格の悪さというか、心を鬼にしないとやっていけないことも出てくるので、そういうことへの耐性とかも必要です。

例えば僕は、いわゆる「ガチ恋」と言われるお客さんに何人か指名をもらっていましたが、そういう人たちには表面上その人の言うことをある程度肯定するけど、その人だけの恋人にはなれないわけです。しかも、辞めるときもいずれ来る。それを前提といて楽しんでいる人もいますが、中には僕が辞めた後、本当に自分の彼氏になると思いついて入店している人もいたもので、そういう心を踏みにじらなければならないのは心苦しかったです。

——お優しいんですね。色んなボーイもいる一方で、色んなお客さんもい

ると。恋愛という話題が出たのでお聞きしますが、ボーイ間での恋愛は禁止されていた中でも実際はあったりするんでしょうか。

B もちろんあります。というか、みんな若くてある程度イケメンだったりかわいい男の子たちが一緒にわいわいやっていて、色恋沙汰がないほうが不自然ですよ（笑） 実は、僕がいたお店はマスターとマネージャーが付き合っていたってことがあったので、その点では少し他のお店より緩かった気がします。もちろん表立っては付き合ってるなんて言わないけど、みんなうっすら気付いてる——公然の秘密みたいなものです。

※お店としては、例えばボーイ同士が付き合ってしまうと関係性がややこしくなったり、ボーイの仕事へのモチベーションが下がったり、セックスをすると性病拡散の危険があったりという点で不利益しかないので禁止していると思います。

——その点では売り専を舞台にしたBL作品のようなことが起きてるってことですよ。なんだか凄くほほえましい……！

売り専の参考書

4 売り専について

—売り専の概要—

売り専とは、ゲイ向けの性風俗店を意味する言葉で、利用客も性的サービスをする従業員も、どちらも男性であることが特徴的な風俗業種です。それ以外は基本的に男性向けの風俗とあまり変わりはありませんが、幾つ

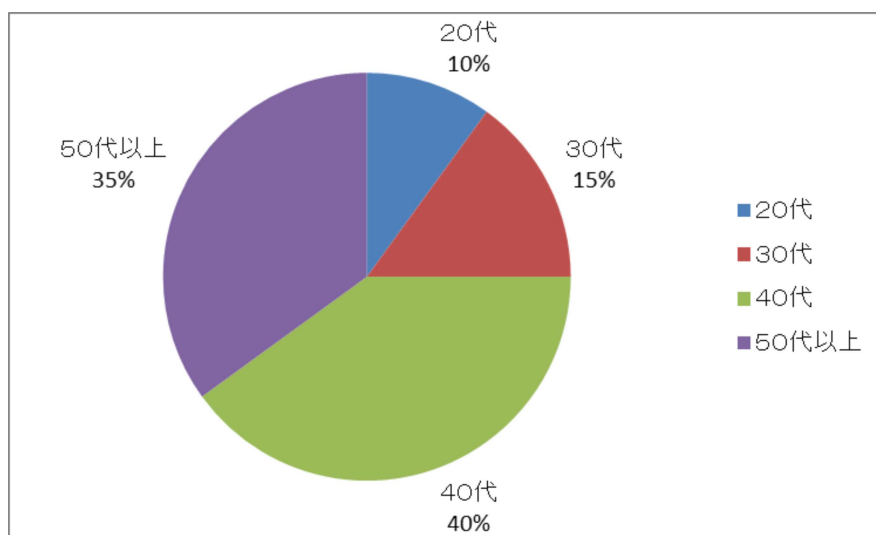
か変わった点があります。例えば

- ・女性利用禁止の店舗が多い
- ・本番行為OK
- ・飲み指名からデート、旅行など充実したコース内容（店舗による）
- ・セックスだけが指名のすべてではない
- ・客の数が限られているため、リピーターの確保が大事

など。それ以外の運営やルールは、基本的に通常の性風俗店と同じ。

—売り専の客層—

年齢層に関してはBさんの経験則からして、次のグラフのようになります。



最も多い年齢層は4, 50代。若年層はそもそも出会い系サイトやSNSでやる相手を募ったり、毎回数万円払うだけのお金がなかったりといっ

た理由で少ない為、どうしても年齢層は高めになるのではないかと考えられています。

ただし、これはウケボーイのお客さんで、ボーイがタチの場合は30代と40代の割合が同じくらいになるようです。

年齢層ごとにお客さんの指名の特徴もあるらしく、

20代～30代：

- ・童貞や経験値が低い人が比較的多い。
- ・タチウケ関係なくマグロ気味
- ・リピーター率が低い
- ・予約を入れず、急に指名を入れる場合が多い
- ・どちらかというとうけ・リバ率多め
- ・タチの人の場合は体力がものすごい
- ・性欲強め

40代～50代：

- ・比較的経験豊富で性癖濃いめ
- ・リピーター率多め
- ・ある程度お金を持っているので、泊りなどの長い指名も多い
- ・お酒に強い
- ・事前に予約をして指名することが多い

などの特徴があるとのことですよ。

5 売り専ボーイについて

—売り専ボーイのタイプ—

全国にはさまざまな売り専がありますが、コンセプトは様々です。また、それ以上にボーイのタイプというのも様々にあります。まずはボーイが持つ表面的な属性について見ていきましょう。

1. セクシャリティ

：性的指向とも。売り専で働くボーイが全員ゲイというわけではなく、大きく分けると【ゲイ、バイ、ノンケ、パンセクシャル】の四種類が存在します。パンセクシャルは性別やセクシャリティに関わらずすべての人が性対象というタイプですが、正直売り専業界ではバイと変わらないので表記されることはあまりないです。

これらの中では、意外にもノンケ（ゲイではなく、女性のみが性対象の男）ボーイが独自の人気を確立しています。

2. 体格

：主に【普通体型、がっちり、筋肉質、スリム、ぽっちゃり】の五つに分けられます。安定した人気があるのは前者三つで、それ以外ではスリム＞ぽっちゃりの順に需要があります。

3. セックスポジション

：プレイの際に担う役割のことで、簡単に言えば男役か女役か、ということです。【タチ、ウケ、リバ】の三種類で、男役がタチ、女役はウケ（ネコ）です。リバはどちらもできる人のことで、これに関してはいろいろと手広くできる方が指名に繋がりがやすいので、リバである方が有利。

4. 挿入

：アナルプレイが【可能、不可能】かという区分です。セックスが本分の売り専ボーイですから、挿入は出来たほうが断然得です。

—売り専ボーイの性格—

売り専ボーイには本当にいろんな性格の人がいますが、ここではBさんの体験談から6個の性格を記載することにしました。指名の時は全く別人のような接客態度になるボーイもいるようなので、控え室での性格の目安としてとらえてください。

○わがままタイプ

利己的でお金大好き。自分の為には他人を蹴落としたり傷つけることになっても悪びれない。あまりに利己的過ぎると客やボーイ間などでいざこざがおきやすくなってクビになることもあるが、コミュニケーションがうまいとたくさんの客を自分のいいように操り、売上げ上位勢となることも。買ってもらったブランド物で身を固めていることが多い
客の前ではいい子ぶるか、そのまま小悪魔・ぶりっ子になる。

○真面目タイプ

金欠のゲイ・バイの大学生や社会人に多い。常識があり、問題を起こすこともすくない、いたって普通の男子。安定して指名をこなす一方で、学業や本業が忙しい場合は休みがおおくなる。

客前でも仕事はきっちりこなす。

○遊び人タイプ

楽しい事をして生きていきたい人や、普通の会社勤めが出来ないタイプ。アルコールとどんちゃん騒ぎを好む。仕事終わりに時間があればよく飲み会を計画するので、後輩の面倒見がいい。

経験を積んでいくと、客前でも素を出して飲んで騒ぎまくる。

○お局タイプ

売り専歴が長くなり、新規の客が付きにくく指名が落ち着いているボーイ。ボーイのなかではあるていど年増で経験豊富な上、待機所にいることが多いので、司令塔の役割を果たす。マネージャーになりがち。

客前に出す顔を何枚も持ち合わせている。

○セックス中毒タイプ

三度の飯よりセックスや男の体が好きな人たち。性欲がとても強く、出勤前にオナーをして抜いてくる人や、連日、一日に三本の指名が入るほどに忙しいにもかかわらず、休みの日にはどこかの誰かとセックスしたりする人も。

客にも発情するのでまさに天賦の才。

○ノンケタイプ

ゲイではないのに売り専働しているということは十中八九「お金」が目的なので、何かしら訳ありのことが多い。借金持ち・片親・苦学生・一文無しで上京などなど。

接客はそつなくこなす人と、無理して接客するボーイの2タイプに分かれるが、そのぎこちなさも人気。

— スタッフの序列 —

店の中だけで言えば、もっとも偉いのはマスター（オーナー・店長）です。

マスターは普通のお店屋さんの店長と同じく、その店の経営を決めたり、ボーイの選定や指示など幅広い業務があります。しかし、業務があり過ぎて直接ボーイに指導する機会があまりない場合も。

マネージャーはマスターの下におり、予約を取ったり、ボーイを管理したり、備品を発注したりと、マスターの手の回らないすべての業務を請け負います。ボーイに直接指示をできる存在なので、店舗によってはマスターよりもボーイが世話になることが多いところもあります。ちなみにマネージャーが複数人いる店舗では、ボーイ兼マネージャーも存在します。

ボーイの中にも序列がある場合があって、例えばマネージャーの指示をそれぞれのボーイ一人一人に伝えるボーイ（**幹部**）や、それを皆と一緒に実践するボーイ（**中堅**）などがいます。その他にも、役職として決まってはいませんが、かならず一つの店舗には一人「お局」がいます。ある程度の経験があって指示ができる手腕があるとマネージャーになりますが、中

にはボーイという立ち位置のまま他のボーイの上に立ちたいという人がいて、そういう人がこれになっていきます。お局と言っても、性格が極端に悪かったり、新人いびいりをするのはまれで、どちらかというところ「普段はいるとちょっと緊張するけど、いないとさみしい」といった盛り上げ役になっていることも。

小規模な場合はこれで完結しますが、複数の店舗からなる大規模な売り専だと経営基盤もしっかりしているので、マスターの上に「本社」が君臨しています。ここからは一般的な会社とおなじで、社長、本部長、部長、次長……と下っていきます。

社長はやはり会社の様々な経営などで忙しいし、部長以下は会社業務で忙しく、となると店舗に直接かかわってくる役職は「(本) 部長」だけ、と言えます。

マスターも、本部長の指示があって動くということです。



【体験版】男が男に性的奉仕をする風俗店で働いてみました～
売り専ってこんな場所～

令和五年（2023年） 八月二九日
第一版 発行

製作・発行：荒妙工房
執筆：風常ミナヅキ
元ボーイ（B）